



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月14日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三栄コーポレーション  
コード番号 8119 URL <https://www.sanyecorp.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水越 雅己  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長 (氏名) 岡崎 克則 TEL 03-3847-3500  
兼 財務部長  
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月13日  
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	39,861	8.6	2,096	80.2	2,149	72.2	974	81.1
2024年3月期	36,688	△5.1	1,163	388.7	1,248	382.2	538	—

(注) 包括利益 2025年3月期 2,186百万円 (38.8%) 2024年3月期 1,575百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	103.09	102.80	7.9	9.6	5.3
2024年3月期	56.46	55.77	5.0	6.1	3.2

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	23,707	13,429	56.4	1,411.75
2024年3月期	21,227	11,495	53.7	1,221.19

(参考) 自己資本 2025年3月期 13,378百万円 2024年3月期 11,401百万円

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	3,775	△82	△689	7,721
2024年3月期	529	△118	△676	4,442

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	10.00	—	70.00	80.00	187	35.4	1.8
2025年3月期	—	40.00	—	21.00	—	293	30.1	2.4
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 2025年3月期の期末配当は、5月下旬開催の取締役会において決定する予定ですが、期末配当予想を19円から21円へ修正しております。

2. 2026年3月期の配当予想については、現時点では未定とさせていただきます。

3. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

また、2025年3月期の年間配当金につきましては、株式分割の実施により単純合算ができないため、表示しておりません。なお、株式分割前ベースでの年間配当金は1株当たり124円00銭、株式分割後ベースでの年間配当金は1株当たり31円00銭の予想としております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	20,000	△4.3	700	△47.3	700	△42.5	430	△57.8	45.37
通期	40,000	0.3	1,300	△38.0	1,300	△39.5	600	△38.4	63.31

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	10,211,784株	2024年3月期	10,211,784株
2025年3月期	735,140株	2024年3月期	875,436株
2025年3月期	9,453,179株	2024年3月期	9,531,512株

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	24,917	21.6	△351	—	775	△8.1	677	51.6
2024年3月期	20,499	35.2	134	—	843	572.6	446	237.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	71.70	71.50
2024年3月期	46.89	46.32

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
2025年3月期	17,281	56.1	9,696	56.1	56.1	1,023.10
2024年3月期	16,445	50.7	8,387	50.7	50.7	893.30

（参考）自己資本 2025年3月期 9,695百万円 2024年3月期 8,340百万円

（注）当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況 ②次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更に関する注記) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	14
(1株当たり情報の注記) .....	18
(重要な後発事象の注記) .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ①当期の経営成績

##### [内外環境]

当連結会計年度におけるわが国経済は、好調な企業収益を下支えに、設備投資意欲や雇用・所得環境の改善傾向や、インバウンド需要も過去最高水準を記録し、1年を通して景気回復基調はあったものの、未だ不安定な国際情勢による原材料価格の高止まりやこれらに端を発した物価上昇に加え、年度終わりからは米国新政権の経済・関税政策により金融市場が乱高下するなど不確実性が急速に高まり、期初の景気回復基調の勢いが次第に減速し下振れの兆候が見られ始めています。

##### [主要施策]

当社グループは、2023年度を起点とする3か年の中期経営戦略『SANYEI 2025』を推進しており、重点施策として掲げている「グループ事業構造、事業ポートフォリオの見直し」「スピード感のある新規取組みの促進」「ワークライフバランス」「ガバナンスの強化」をより一層推し進め、最終年度の2025年度までに売上高500億円、経常利益20億円（経常利益率4%）という数値目標を掲げております。

当連結会計年度はその2年目となり、以下に掲げる3つの成長ドライバーを中心に、既存事業のみならず、M&Aの検討も含めて、積極的に経営資源を投入し、早期の事業拡大・収益強化に注力してまいりました。その結果、売上高につきましては、前期比増収となったものの、目標水準に達する程の事業拡大には至りませんでした。利益面においては、特に「グループ事業構造、事業ポートフォリオの見直し」での各種施策の実施・断行によりコスト縮減が図れ、経常利益20億円という数値目標を前倒しで達成することができました。

<『SANYEI 2025』での成長ドライバー>

- ① 海外取引の拡大
- ② EC事業の強化
- ③ 「健康と環境」に則ったサステナブルビジネスの追求

##### [連結業績]

当連結会計年度の売上高は、前期比8.6%増加の398億6千1百万円となりました。旺盛なインバウンド需要や外出需要が期を通して継続し、外出・トラベル関連商材が好調に推移した服飾雑貨事業セグメントに加え、家具家庭用品事業セグメントにおいても売り上げを堅調に積み上げました。

利益面につきましては、売上高の増加を主因に、売上総利益は前期比5億4千9百万円増加の102億9千6百万円となりました。販管費は、直営店舗数削減による店舗経費の縮減に加えて、2024年2月に解散した連結子会社の費用が純減したこともあり、前期比3億8千3百万円減少しました。その結果、営業利益は前期比9億3千3百万円増加の20億9千6百万円となり、経常利益においても、営業増益を主因に、前期比9億円増加の21億4千9百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、ブランド販売子会社に係る減損損失等の特別損失を4億9千8百万円計上したものの、前期比4億3千6百万円増加の9億7千4百万円となりました。

##### [セグメント別業績]

###### (家具家庭用品事業)

当報告セグメントの売上高は、前期比7.4%増加の185億8千4百万円となりました。OEM事業では、欧州や中国の景気低迷の影響が続く中でも、営業活動の強化により受注状況が改善したことなどから、前期比増加となりました。ブランド事業においては、「MINT（ミント）」などの家具・インテリアのネットショップの売り上げは新商品が好調に推移したことを主因に増加となりましたが、昨年2月に解散したブランド販売子会社の売り上げが純減したことから、ブランド事業全体では前期比減少となりました。

セグメント利益については、売上総利益率の改善や販管費の減少により、前期比5億5千万円増加の12億4百万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当報告セグメントの売上高は、前期比15.6%増加の162億3千6百万円となりました。旺盛なインバウンド需要や外出需要を背景に、セグメント全体で外出・旅行関連商材の売り上げを押し上げました。ブランド事業では、環境関連商材を取り扱う「OUR EARTH PROJECT」などのサステナブルビジネスにおいて、オリジナルブランド「uF」の発売や無水染色技術「e. dye」を含めた生地ビジネスで売り上げを順調に積み上げています。一方、2024年9月末に「BIRKENSTOCK」専門店事業を終了し、国内外のフットウェアの取扱いを中心としたセレクトショップの運営に専科した(株)ベネクシーは、快適歩行生活を促進する米国発のプレミアムハンズフリーシューズ「Orthofeet」を市場投入するなど、全社的な事業再編を加速させているものの、直営店舗削減の影響もあり、前期比で減少となりました。

セグメント利益については、売上高の増加に加え、店舗経費の縮減や在庫適正化など採算性向上が進み、前期比5億8千2百万円増加の19億6千6百万円となりました。

(家電事業)

当報告セグメントの売上高は、前期比13.2%減少の31億9千9百万円となりました。人口減少やIT化の影響から国内家電市場が縮小傾向にある中、OEM事業では、新製品の量産遅延等の影響もあり、前期比減少となりました。ブランド事業においては、「mod's hair」のドライヤーなどの理美容家電が国内向けで伸び悩み、「Vitantonio」の調理家電についても、特に海外販売が減少した影響で、前期比減少となりました。

セグメント利益については、売上高の減少や中国工場の構造改革費用を一部計上したことから、前期比2億3千9百万円減少し、4億6千万円の損失となりました。

②次期の見通し

わが国の今後の経済見通しは、[内外環境]にも記載したとおり様々なリスク要因が前期より続いており、特に米国の通商政策の行方が先行きに対する一層の不透明感を引き起こしています。

こうした状況下、中期経営戦略の目標である経常利益20億円を1年前倒しで達成した次年度である2026年3月期は、中長期目標達成に向けた足場固めの年とします。

現時点における2026年3月期の業績予想は減益の見込みとなりますが、事業ポートフォリオの見直しを不断に行い、まずはこの1年で家電事業の構造改革を完遂させること、また投資面では、4月に設立した新規チャンネル推進事業部によるEC事業のさらなる拡大、昨年取り扱いを開始した海外の新鋭ブランドの拡販、新規海外ブランド開発、M&Aの推進、といった新たな収益基盤づくりへの投資を積極的に行います。

その結果、次期の連結業績としては売上高400億円（前期比0.3%増加）、営業利益13億円（前期比7億9千6百万円減少）、経常利益13億円（前期比8億4千9百万円減少）、親会社に帰属する当期純利益6億円（3億7千4百万円減少）となる見込みです。

なお通期の業績見通しの前提となる為替レートは1米ドル153.00円としております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ24億8千万円増加の237億7百万円となりました。

主な資産の変動は、「売掛金」が21億3千4百万円減少した一方、「現金及び預金」「投資有価証券」がそれぞれ32億7千9百万円、13億7千万円増加しております。

主な負債の変動は、「1年内償還予定の社債」「1年内返済予定の長期借入金」がそれぞれ19億5千万円、11億5千万円減少した一方、「短期借入金」が22億6千5百万円増加しております。

主な純資産の変動は、「利益剰余金」「その他有価証券評価差額金」がそれぞれ6億9千8百万円、9億5百万円増加しております。

この結果、自己資本比率は56.4%、1株当たり純資産は1,411円75銭となりました。

②キャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて32億7千9百万円増加の77億2千1百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、37億7千5百万円（前期は5億2千9百万円のキャッシュイン）となりました。税金等調整前当期純利益の計上（16億5千万円）および前連結会計年度末が休日（当連結会計年度末は平日）だった影響で売上債権が23億1千5百万円減少したことが主な要因となります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、8千2百万円（前期は1億1千8百万円のキャッシュアウト）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（1億5千3百万円）によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、6億8千9百万円（前期は6億7千6百万円のキャッシュアウト）となりました。これは主に、社債の償還（19億5千万円）と長期借入金の返済（11億5千万円）があったものの、短期借入金にて再調達をしていることによるものです。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	46.7	48.1	51.3	53.7	56.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	21.1	18.7	19.7	29.7	38.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	△9.3	△3.9	5.0	8.5	1.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	△22.4	△19.0	26.2	17.8	155.5

(注) 1 各項目における算出式は、以下のとおりであります。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

4 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

5 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

6 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

①利益分配に関する基本方針

当社グループは、縁に随って出会った人々がお互いに助け合うことを大切にする『随縁の思想』を企業理念としております。当社は、この企業理念の下、当社との縁を紡がれた株主の皆様への適切な利益還元を経営の重要課題の一つと位置付けております。

利益分配に関しては、将来の事業展開や不測の事態に備える内部留保による経営基盤の維持強化だけでなく、持続的成長と中長期的な企業価値の向上の実現に資するよう、人的資本への投資を含めた適切な投資の実施などを踏まえ、当社グループの財政状態、今後の業績動向や資金需要などを総合的に判断し決定します。

②配当決定に関する基本方針

株主の皆様に対する配当については、中間配当および期末配当の年2回を基本方針としており、年間配当金は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%~50%を目処に実施します。なお、定款の定めにより株主総会から授権された取締役会において審議の上、決定します。

基本方針につきましては上記のとおりですが、2025年3月期の期末配当は、会計監査人および監査等委員会の監査報告書受領後の5月下旬開催の取締役会において決定する予定です。また、次期の配当予想についても同取締役会で決定する予定のため、現時点では未定としております。決定後、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,442,159	7,721,166
受取手形	24,938	20,138
売掛金	6,308,168	4,173,244
契約資産	1,993	1,534
商品及び製品	4,432,537	4,357,436
仕掛品	33,042	60,372
原材料及び貯蔵品	183,370	272,084
前渡金	65,949	36,959
前払費用	146,215	133,315
その他	190,158	436,916
貸倒引当金	△8,543	△8,328
流動資産合計	15,819,990	17,204,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	868,919	692,393
機械装置及び運搬具（純額）	104,757	89,953
工具、器具及び備品（純額）	92,479	50,639
土地	559,518	559,518
リース資産（純額）	916	537
建設仮勘定	0	0
その他	67,033	158,243
有形固定資産合計	1,693,625	1,551,285
無形固定資産	254,078	222,170
投資その他の資産		
投資有価証券	3,000,178	4,370,475
長期貸付金	62	—
繰延税金資産	23,731	18,060
その他	472,920	376,333
貸倒引当金	△36,936	△35,198
投資その他の資産合計	3,459,956	4,729,671
固定資産合計	5,407,660	6,503,127
資産合計	21,227,651	23,707,967



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,005,695	2,210,190
短期借入金	1,355,755	3,621,413
1年内償還予定の社債	1,950,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,150,000	—
リース債務	36,292	66,536
未払法人税等	212,008	505,499
契約負債	85,546	53,334
賞与引当金	281,734	313,259
役員賞与引当金	21,600	25,540
未払金	784,194	812,166
未払費用	313,567	254,263
未払消費税等	77,499	55,607
その他	238,110	190,417
流動負債合計	8,512,005	8,108,227
固定負債		
長期借入金	50,000	500,000
リース債務	30,333	85,791
繰延税金負債	480,887	803,106
再評価に係る繰延税金負債	48,964	50,403
退職給付に係る負債	386,520	509,394
役員退職慰労引当金	34,834	15,915
資産除去債務	150,763	172,944
その他	37,823	32,307
固定負債合計	1,220,128	2,169,863
負債合計	9,732,133	10,278,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	687,929	682,956
利益剰余金	7,973,032	8,671,347
自己株式	△464,600	△389,456
株主資本合計	9,197,276	9,965,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,510,205	2,415,321
繰延ヘッジ損益	3,624	△8,002
土地再評価差額金	110,945	109,506
為替換算調整勘定	579,435	896,072
その他の包括利益累計額合計	2,204,210	3,412,897
新株予約権	47,745	1,373
非支配株主持分	46,285	49,843
純資産合計	11,495,517	13,429,876
負債純資産合計	21,227,651	23,707,967

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	36,688,565	39,861,723
売上原価	26,941,780	29,565,262
売上総利益	9,746,785	10,296,461
販売費及び一般管理費		
販売費	1,985,762	2,066,345
一般管理費	6,597,360	6,133,254
販売費及び一般管理費合計	8,583,123	8,199,599
営業利益	1,163,661	2,096,861
営業外収益		
受取利息	40,810	50,693
受取配当金	50,170	54,766
為替差益	4,183	—
助成金収入	6,507	15,944
その他	17,511	25,370
営業外収益合計	119,183	146,775
営業外費用		
支払利息	30,255	23,834
為替差損	—	63,076
その他	4,499	7,696
営業外費用合計	34,755	94,607
経常利益	1,248,089	2,149,028
特別利益		
固定資産売却益	6,789	23
特別利益合計	6,789	23
特別損失		
固定資産除却損	14,853	638
賃貸借契約解約損	16,460	6,310
減損損失	161,324	328,373
特別退職金	—	48,927
事業整理損	—	95,522
契約解除損	—	15,981
関係会社整理損	126,772	2,804
特別損失合計	319,410	498,557
税金等調整前当期純利益	935,467	1,650,494
法人税、住民税及び事業税	437,124	792,498
法人税等調整額	△43,250	△120,044
法人税等合計	393,873	672,453
当期純利益	541,594	978,040
非支配株主に帰属する当期純利益	3,456	3,557
親会社株主に帰属する当期純利益	538,137	974,483

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	541,594	978,040
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	784,165	905,115
繰延ヘッジ損益	70,784	△11,626
土地再評価差額金	—	△1,439
為替換算調整勘定	179,135	316,637
その他の包括利益合計	1,034,085	1,208,687
包括利益	1,575,679	2,186,727
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,572,223	2,183,170
非支配株主に係る包括利益	3,456	3,557

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,914	692,170	7,541,376	△322,082	8,912,378
当期変動額					
剰余金の配当			△47,940		△47,940
連結範囲の変動			△58,540		△58,540
親会社株主に帰属する当期純利益			538,137		538,137
自己株式の取得				△189,165	△189,165
自己株式の処分		△4,241		46,647	42,406
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△4,241	431,656	△142,518	284,897
当期末残高	1,000,914	687,929	7,973,032	△464,600	9,197,276

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	726,039	△67,160	110,945	400,300	1,170,125	72,301	42,829	10,197,635
当期変動額								
剰余金の配当								△47,940
連結範囲の変動								△58,540
親会社株主に帰属する当期純利益								538,137
自己株式の取得								△189,165
自己株式の処分								42,406
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	784,165	70,784	—	179,135	1,034,085	△24,556	3,456	1,012,985
当期変動額合計	784,165	70,784	—	179,135	1,034,085	△24,556	3,456	1,297,882
当期末残高	1,510,205	3,624	110,945	579,435	2,204,210	47,745	46,285	11,495,517

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,914	687,929	7,973,032	△464,600	9,197,276
当期変動額					
剰余金の配当			△258,168		△258,168
連結範囲の変動			△18,000		△18,000
親会社株主に帰属する当期純利益			974,483		974,483
自己株式の取得				△654	△654
自己株式の処分		△4,972		75,798	70,825
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△4,972	698,314	75,144	768,486
当期末残高	1,000,914	682,956	8,671,347	△389,456	9,965,762

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算調 整勘定	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	1,510,205	3,624	110,945	579,435	2,204,210	47,745	46,285	11,495,517
当期変動額								
剰余金の配当								△258,168
連結範囲の変動								△18,000
親会社株主に帰属する当期純利益								974,483
自己株式の取得								△654
自己株式の処分								70,825
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	905,115	△11,626	△1,439	316,637	1,208,687	△46,371	3,557	1,165,872
当期変動額合計	905,115	△11,626	△1,439	316,637	1,208,687	△46,371	3,557	1,934,359
当期末残高	2,415,321	△8,002	109,506	896,072	3,412,897	1,373	49,843	13,429,876

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	935,467	1,650,494
減価償却費	349,745	243,128
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,611	△3,389
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,265	26,336
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	114,108	88,359
受取利息及び受取配当金	△90,980	△105,459
支払利息	30,255	23,834
固定資産除却損	14,853	638
減損損失	161,324	328,373
固定資産売却損益 (△は益)	△6,789	△23
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,989,417	2,315,987
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,181,688	△7,896
仕入債務の増減額 (△は減少)	163,162	74,001
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△60,673	△140,580
その他	26,253	△287,946
小計	833,653	4,205,857
利息及び配当金の受取額	90,980	105,459
利息の支払額	△29,788	△24,289
法人税等の支払額	△365,159	△511,237
営業活動によるキャッシュ・フロー	529,685	3,775,790
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△323,564	△153,396
有形固定資産の売却による収入	68,955	23
無形固定資産の取得による支出	△12,797	△11,322
投資有価証券の取得による支出	△19,616	△19,967
貸付金の回収による収入	9,378	62
その他	159,088	102,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,556	△82,407
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△393,897	2,265,297
自己株式の取得による支出	△189,165	△654
自己株式の売却による収入	11	26
長期借入れによる収入	—	450,000
長期借入金の返済による支出	—	△1,150,000
社債の償還による支出	—	△1,950,000
配当金の支払額	△47,940	△258,168
その他	△45,059	△45,937
財務活動によるキャッシュ・フロー	△676,051	△689,436
現金及び現金同等物に係る換算差額	158,684	275,060
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△106,237	3,279,006
現金及び現金同等物の期首残高	4,444,980	4,442,159
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	103,417	—
現金及び現金同等物の期末残高	4,442,159	7,721,166

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、これによる連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、これによる前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取扱商品を基礎とした事業部門から構成されており、「家具家庭用品事業」、「服飾雑貨事業」、「家電事業」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメント間の内部売上高及び振替高は市場価格を参考に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	12,791,054	10,947,223	2,756,721	26,494,998	1,415,796	27,910,794	—	27,910,794
中国	3,340,026	1,191,777	525,053	5,056,857	211,135	5,267,992	—	5,267,992
欧州	425,942	233,411	35,514	694,867	14,156	709,023	—	709,023
その他	742,515	1,667,424	368,060	2,778,000	—	2,778,000	—	2,778,000
顧客との契約 から生じる収 益	17,299,539	14,039,835	3,685,349	35,024,724	1,641,087	36,665,811	—	36,665,811
その他の収益	—	—	—	—	22,753	22,753	—	22,753
外部顧客への 売上高	17,299,539	14,039,835	3,685,349	35,024,724	1,663,841	36,688,565	—	36,688,565
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,724	1,844	5,878	13,447	43,468	56,915	△56,915	—
計	17,305,264	14,041,679	3,691,227	35,038,171	1,707,309	36,745,480	△56,915	36,688,565
セグメント利 益又は損失 (△)	653,171	1,384,280	△221,238	1,816,213	129,958	1,946,171	△782,510	1,163,661

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△782,510千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 セグメントの資産の金額は、当社の最高意思決定機関においてセグメント別に定期的に提供・使用していないために記載しておりません。
- 5 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。



当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	13,767,949	12,547,419	2,914,962	29,230,331	1,540,824	30,771,156	—	30,771,156
中国	3,814,655	1,483,283	143,190	5,441,129	277,222	5,718,351	—	5,718,351
欧州	315,525	307,971	13,521	637,019	152	637,171	—	637,171
その他	686,143	1,897,771	128,254	2,712,169	121	2,712,290	—	2,712,290
顧客との契約 から生じる収 益	18,584,274	16,236,446	3,199,928	38,020,649	1,818,321	39,838,970	—	39,838,970
その他の収益	—	—	—	—	22,753	22,753	—	22,753
外部顧客への 売上高	18,584,274	16,236,446	3,199,928	38,020,649	1,841,074	39,861,723	—	39,861,723
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	12,415	6,732	19,148	989	20,137	△20,137	—
計	18,584,275	16,248,862	3,206,660	38,039,797	1,842,063	39,881,861	△20,137	39,861,723
セグメント利 益又は損失 (△)	1,204,012	1,966,460	△460,900	2,709,573	157,043	2,866,616	△769,754	2,096,861

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△769,754千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 4 セグメントの資産の金額は、当社の最高意思決定機関においてセグメント別に定期的に提供・使用していないために記載しておりません。
- 5 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(所在地別売上高)

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
27,223,458	6,237,837	3,227,270	36,688,565

(注) 売上高は販売拠点の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(海外売上高)

(単位：千円)

欧州	中国	その他の地域	海外売上高合計	連結売上高合計
709,023	5,267,992	2,778,000	8,755,017	36,688,565
1.9%	14.4%	7.6%	23.9%	—

(注) 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(有形固定資産)

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
1,517,733	73,909	101,982	1,693,625

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称	販売高	関連するセグメント名
㈱良品計画	19,109,768	家具家庭用品事業、服飾雑貨事業、家電事業

(注) 上記販売額には、㈱良品計画ならびに同社の子会社への売上高を記載しております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(所在地別売上高)

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
29,754,527	6,645,288	3,461,908	39,861,723

(注) 売上高は販売拠点の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(海外売上高)

(単位：千円)

欧州	中国	その他の地域	海外売上高合計	連結売上高合計
637,171	5,718,351	2,712,290	9,067,814	39,861,723
1.6%	14.3%	6.8%	22.7%	—

(注) 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(有形固定資産)

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
1,294,084	167,554	89,647	1,551,285

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称	販売高	関連するセグメント名
㈱良品計画	22,608,709	家具家庭用品事業、服飾雑貨事業、家電事業

(注) 上記販売額には、㈱良品計画ならびに同社の子会社への売上高を記載しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	家具家庭用品事業	服飾雑貨事業	家電事業			
減損損失	13,268	108,894	37,311	—	1,849	161,324

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	家具家庭用品事業	服飾雑貨事業	家電事業			
減損損失	281	294,728	33,363	—	—	328,373

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,221.19円	1,411.75円
1株当たり当期純利益	56.46円	103.09円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	55.77円	102.80円

(注) 1. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	538,137	974,483
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益 (千円)	538,137	974,483
普通株式の期中平均株式数 (株)	9,531,512	9,453,179
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	116,952	26,631
(うち新株予約権 (株))	116,952	26,631

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。